

2025 長野県野沢北高等学校

卓越した探究的な学びを推進する高校(スーパー探究校)



日輪は天にかがやき
真善美ひたに追いつ

高鳴るや若き胸ぬち
眉あげよわれら朋がら



新校誕生は
2029年度以降です

令和7年度入学生用
学校案内

Nozawakita High School

輝く時を刻む。

二、日輪は天にかがやき
高鳴るや若き胸ぬち
真善美ひたに追いつつ
眉あげよわれら朋がら
野沢北校われらが母校
燦然たりその未来

一、北方に浅間火の山
南方に八ツの群峯
千曲川うねり流るる
むらさきの佐久の高原
野沢北校われらが母校
誇らん哉その伝統

校歌

作詞／草野心平
作曲／小山清茂



野沢北高等学校の校章

桜花と光芒。
本居宣長の
「敦島の大和心を人間はば
朝日に匂ふ、山ざくら花」
“日本人である私の心とは
朝日に照り輝く
山桜の花の美しさを知る
その麗しさに感動する
そのような心です。”
の歌に由来しています。

沿革

1901(明治34)年	旧制上田中学校野沢分校として創立
1904(明治37)年	長野県立野沢中学校として独立
1948(昭和23)年	長野県野沢北高等学校となる
1988(昭和63)年	日輪祭でベートーヴェン『交響曲第九番』第4楽章全校合唱が始まる
1994(平成6)年	理数科設置
2020(令和2)年	卓越した探究的な学びを推進する高校(スーパー探究校)となる
2021(令和3)年	創立120周年を迎える
2024(令和6)年	文部科学省高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)の指定を受ける
2025(令和7)年	君たちの入学

「燦然たり その未来」

野沢北高等学校は、明治34(1901)年創立、令和3(2021)年に120周年を迎えた伝統校です。校歌に「誇らん哉 その伝統」と謳うように、卒業生たちは様々な分野で、県内外にとどまらず、広く世界各地、宇宙でも活躍してきました。その活躍の原点は、本校での3年間の学びにあります。

平成6年には理数科が設置され、現在は普通科・理数科合わせて594名の生徒たちが、「心身の鍛錬に努める」「粘り強く勉学に励む」「創造・友愛の精神を貫く」「自主・自律に心がける」という4つの生徒目標を達成すべく、充実した高校生活を送っています。質実剛健・文武両道の精神は今も脈々と受け継がれ、班(クラブ)活動や生徒会活動も大変盛んです。

本校は令和2年度より、県立高校未来の学校構築事業「スーパー探究校」の指定を受けています。現在、全校をあげて取組んでいる普通科の探究や理数科の課題研究の学びは、新校でも先進的な学びとして受け継いでいくものと思われまます。

皆さん、ぜひ野沢北高等学校に入学し、校歌の「燦然たり その未来」のとおり、ともに学び、切磋琢磨することで自らを磨き、それぞれの大きな夢を実現しましょう。



第36代学校長

柳沢 敬

設置学科

将来を思い描き
進路を意識した授業選択を行います

北高の授業では、よく話をすることが多いです。先生の投げかけた問いに対して、隣の人や班の人と話をし理解を深めています。



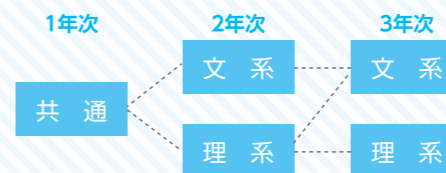
探究発表会



理数科校外研修(JAXA 宇宙航空研究開発機構)

普通科

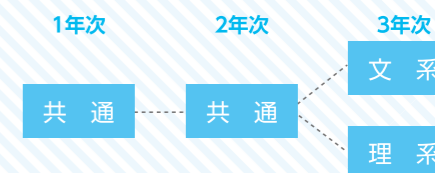
- 理・工学部系、医療学部系、文・経済・法律・教育学部系、芸術学部系等の分野において、国公立大学・私立大学への進学を目指します。
- 1年次は主に共通科目を履修します。
- 2・3年次は文系と理系の類型に分かれ、興味関心、能力適正、進路希望に応じた学習を選択します。
- 自ら課題を見つけ、深く考える探究型活動を行います。



- 【共通】 2学期制、55分授業、土曜授業、1年次は共通科目を履修。国公立大学、私立大学への進学を目指します。
- 【普通科】 2年次から文系・理系の類型に分かれて学習。授業の一環として探究活動を行います。
- 【理数科】 大学や諸機関との連携実習や理数科課題研究。3年次から文系・理系の類型に分かれて学習します。

理数科

- 国公立大学・私立大学の医・歯・薬学部系、理・工・農学部系への進学を目指します。理数系の強みを活かし、文系難関大学への進学を目指します。(文・経済・商・法・教育等)
- 自然科学・数学の原理について、系統的に学習し、主体的に問題を解決する積極的な態度を養います。
- 1年次は主に共通科目を履修します。
- うすだスタードームや信州大学等との外部連携実習や、理数科課題研究を行います。



スーパー探究校（卓越した探究的な学びを推進する高校）

大学・研究機関（佐久市内の病院や企業等）と連携して、現代の最先端の学問分野を視野に入れた卓越した探究的な学びを創造することにより、研究に対する意識と目的意識、社会貢献に対する高い志と広い視野を育む実践校として野沢北高校が選ばれました。（県立高校「未来の学校」構築事業 2020年度から 5年間）

未来社会の核として 地域・日本・世界で活躍する人

- 「広い知識と教養及び未来を担う自覚」
- 「理論的思考力と主体的問題解決能力」
- 「情報を正しく理解し、伝え発表する力」

地域や社会課題解決につながる成果の発表実践 (アウトプット)

学校全体が
探究の場

- 佐久市地域課題フォーラムで成果発表・政策提言
(佐久市等行政機関参加)→成果を形に
- 野沢北探究・課題研究発表会の開催

探究をさらに広げ深める研究機関との連携

技術革新

環境と
エネルギー

連携を計画している機関の例

日本宇宙航空研究開発機構
(JAXA)などの研究機関

信州大学・筑波大学
などの県内外の大学

独立行政法人国際協力機構
(JICA)などの国際機関

長野県NPOセンター
などの県内外のNPO法人

佐久エリアコンソーシアムとの連携

- 30を超える企業・団体・個人サポーター
- 30名を超える大学生サポーター
- ◆具体的な連携例
「歩行動作分析」(マイクロストーン株式会社)

キーワードは
SDGs

連携
共同研究

学 校

SDGsの学習 課題の発見 連携先を探す
仮説を立てる 調査・研究する、まとめる

コラーニングスペース
(学習創造ラボ)
グループで素早く研究
・調査結果を共有
さらに具現化

探究学習を
促進する
環境

Wi-Fi環境
+1人1台タブレット
自身のタブレット端末で
情報を収集し
素早くまとめる

◆特色ある取り組み

普通科

4月 ミニ探究 day (1,2年)



5月 つばさプロジェクト報告会、
プレゼンテーションコンテスト (1~3年)



7月 『本物』に尋ねるワークショップ (2年)



11月 『野北』×『企業』=探究 (1年)



12月 普通科探究発表会 (1,2年)



1月 企業イベント (佐久メッセ) 参加



理数科

7月 校外研修 (JAXA) (1年)



2月 理数科課題研究発表会 (1,2年)



班活動

文武両道の精神で
班活動にも力を入れて頑張っています

北高では部活のことを
“班活”と呼びます



運動班

野球 陸上 水泳 卓球 ソフトテニス(男女) バレーボール(男女)
テニス(男女) バスケットボール(男女) ハンドボール(男女)
バドミントン サッカー 剣道 弓道

先輩、後輩の距離が近く
学年関係なく好きなことに
打ち込んでいます



多くの班が東信大会・県大会に出場し、北信越大会(陸上、水泳)、全国大会(陸上)、国民スポーツ大会、全国総合文化祭に出場する班もあります。※カッコ内は2024に出場

学芸班

英語 美術 演劇 吹奏楽 音楽 軽音楽 地学 棋道
家庭
(同好会・サークル) 書道 百人一首かるた
世界を考える会 クイズ研究会

行事など

共に学んで共感
思い出は一生の宝物

入学式



強歩大会



応援練習



対面式



修学旅行



日輪祭



R6年度 SCEDULE

- 4 ●入学式 ●応援練習 ●班活動誘
●1年生歓迎会 ●強歩大会 ●生徒総会
●ミニ探究day ●第1回実力テスト
- 5 ●東信大会(運動班)
●修学旅行事前校外研修(2年) **土曜公開授業**
●プレゼンテーションコンテスト
- 6 ●県大会 ●北信越大会(運動班)
●前期中間考査 ●日輪祭
- 7 ●夏季休業
- 8 ●前期期末考査 ●推援会
- 9 ●芸術鑑賞 ●体育祭 **土曜公開授業**
●インターンシップ(1年)
- 10 ●学習合宿(1年) **土曜公開授業**
●修学旅行(2年)
- 11 ●生徒総会・応援団選出
●後期中間考査
- 12 ●探究発表会(普通科2年)
●冬季休業
- 1 ●第2回実力テスト
- 2 ●課題研究発表会(理数科2年) **土曜公開授業**
●学年末考査
- 3 ●卒業式
●春季休業

土曜公開授業 …今年度は4回の公開授業があります。
是非様子を見に来てね!

令和6年度入学生の入学時納入金は11万円でした。
学校徴収金(生徒会費、PTA会費等)
学校関係費(教材費等)、同窓会費

卒業後の進路

未来の姿を見据えた
進路選択

北高合格が
ゴールではなくて
そこからが
スタート!!



令和5年度卒業生大学入試合格実績 (現役生のみ)

東北大学
名古屋大学
九州大学
各1名合格

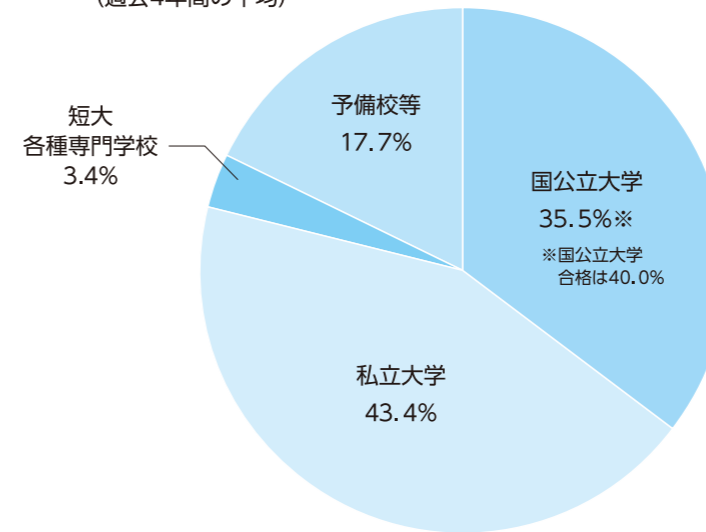
信州大学に
15名合格
医学部医学科1名
繊維学部4名
経法学部2名
教育学部2名

国公立大学に
81名合格
千葉大学・広島大学
新潟大学・金沢大学
富山大学・群馬大学
東京学芸大学など

難関私立大学に
9名合格
慶應義塾大学3名
早稲田大学1名
東京理科大学4名
上智大学1名

※私立大のべ236名合格

◆ 過去4年間の現役生進路状況 (過去4年間の平均)



◆ 過去4年間の合格実績

主な国公立大学

北海道(3) 東北(9) 東京工業(1) 一橋(2) 名古屋(4)
京都(2) 神戸(1) 九州(1) 筑波(5) 千葉(10)
新潟(13) 金沢(20) 埼玉(10) 信州(61)
富山(17) 静岡(11) 長野県立(10)など

主な私立大学

早稲田(13) 慶応(18) 東京理科(20) 青山学院(15)
中央(35) 法政(30) 明治(30) 立教(10)
立命館(27)など

※主な大学、()内は合格者数

やっぱりすごいぞ!! 北高の先輩方



JAXA有人宇宙技術部門
宇宙飛行士運用技術ユニット
宇宙飛行士グループ長 宇宙飛行士
油井 亀美也氏
第84回卒業生
川上村出身



アニメーション監督
作品に「君の名は。」「天気の子」
「すずめの戸締まり」他多数
新海 誠氏
第87回卒業生
小海町出身



LINEヤフー株式会社
代表取締役社長CEO
出澤 剛氏
第88回卒業生
岩村田出身

著名な 野沢北高等学校OB

作詞家
いではく氏
(第56回卒/南牧村出身)

ノンフィクション作家
吉岡 忍氏
(第63回卒/大沢出身)

TLO京都顧問
佐々木 剛史氏
(第72回卒/佐久穂町出身)

朝日新聞東京本社編集委員
原 真人氏
(第76回卒/岩村田出身)

脳科学者
小泉 修一氏
(第78回卒/小諸市出身)

ジャーナリスト
青木 理氏
(第81回卒/小諸市出身)

幻冬舎新書編集長
小木田 順子氏
(第81回卒/野沢出身)

卒業生より



千葉大学
教育学部 養護教諭コース
塩川 蒼羅

普通科卒 女子ハンドボール班

野沢北高校での3年間を通して感じた魅力についてお伝えします。皆さんの進路選択の参考になれば幸いです。

野北の一番の魅力は勉強も班活動も行事も全力で取り組むことができることです。勉強面では1年生の学習合宿をはじめ、1年生から学習環境がしっかり整えられています。またテスト期間中は自習道場があり先生方に質問したりし、質のいい勉強ができます。そして、野北は様々な班が日々活動しています。班活動は仲間との絆が深められ、たくさんの素敵な経験ができます。さらに野北の生徒はメリハリがきちんとついており、文化祭や体育祭などの行事がたいへん盛り上がります。日々、勉強や班活動に一生懸命なので行事にも一生懸命です。野北の文化祭は生徒が主体となって行うので、自由度が高く全力で楽しむことができます。

私にとって野北での3年間はとても充実したものになりました。皆さんの高校での3年間がかけがえのないものになることを願っています。



名古屋大学
工学部 電気電子情報工学科
浅沼 克弥

理数科卒 英語班

野沢北高校の魅力は、活発に何かに取り組む生徒の存在とそれを助ける環境にあると思っています。

私はこの高校で、文理を問わず難関大学進学を目指す生徒、班活動や生徒会活動に打ち込む生徒、国際協力で積極的に取り組む生徒など、果敢に挑もうとする多くの仲間に出会いました。そうした同級生、先輩、後輩の存在は、学業のみならず、自分も何かに挑戦してみようと思える良い刺激になりました。

また、生徒が活躍できる背景には、経験豊かな先生方のサポート、イベントや交流機会の案内などの環境があります。皆さんが何かに困ったとき、あるいは何か行動をしようとするとき、北高には助けになってくれる人が必ずいます。

もちろん、修学旅行や日輪祭（文化祭）、クラスマッチなど楽しいイベントも多くあり、私自身友人と大いに楽しみました。今必ず成し遂げたいことがある人も、楽しい高校生活を送りたい人も、きっとやりたいことができるはずで。皆さんが野沢北高校に入学し、実りある3年間を過ごされることを願っています。



富山大学
薬学部 薬学科
半田 稚捺

普通科卒 弓道班・英語班

ここでは私が3年間通った野沢北高校について紹介します。この紹介が皆さんの進路選択の参考になれば嬉しいです。

北高の魅力は何事にも全力で取り組める学校であるということです。生徒と先生の距離が近く、授業内だけでなく授業外でもわからない問題の解説や個別に問題の添削をしてくださったり、進路の相談にも親身に乘ってくださいます。実際に私も多くの先生方に支えられて進路を実現することができました。また、生徒間でもお互いに教え合いながら切磋琢磨して勉強に励んでいます。そして文化祭などの行事も生徒が主体となって企画し、クラスや学年、全校が一体となって盛り上がります。勉強する時は全力で勉強し、楽しむ時は全力で楽しむことができるメリハリのある学校です。

私は3年間北高で色々なことに精一杯取り組んだからこそ充実した高校生活を送ることができました。皆さんが野沢北高校に入学して素敵な高校生活を送ることを願っています。



東北大学
工学部 材料科学総合学科
櫻井 翼

理数科卒 サッカー一班

私は、野沢北高校（以下北高）に3年間通って感じた魅力を紹介します。

北高の魅力、それは1人1人が大きく成長できる環境があることです。北高には勉強や班活動に本気で真剣

に取り組む人が多くいます。私はそのような周囲の人を見て自分も負けていけない、頑張ろうと思うことが多くありました。このように、高い意識を持っている人が多くいる環境に身を置けば、自分自身も頑張ろうと思えて自身の成長につながると感じます。

加えて、北高の先生方は、困った時に相談すると親身になって考えてくださり、様々なアドバイスをしてくれます。また、朝や放課後の補習や、個別添削をやってくださる先生方もいて、そのおかげで得意科目を伸ばしたり、苦手なことを減らしたりできるため、やる気さえあれば誰でも自分を伸ばすチャンスがあります。

私はこのように素晴らしい魅力を持つ北高で充実した3年間を過ごすことができました。皆さんが北高で素晴らしい高校生活を送られることを願っています。



長野県 野沢北高等学校

〒385-0053 長野県佐久市野沢449-2
TEL 0267-62-0020 FAX 0267-63-5290
<https://www.nagano-c.ed.jp/nokitahs>

